

11月9日～15日は、 秋の火災予防運動週間です！



2020年度全国統一防火標語

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

これからの季節は、火を使う機会が増え、空気が乾燥するため、火災が発生しやすくなります。ストーブやガスこんろなどの使用の際は、注意が必要です。また、火災が発生したときに備え、住宅用火災警報器、住宅用消火器を設置して、被害を最小限に抑える対策を取りましょう。

防火ポスター最優秀賞の決定

市内小学校の4年生～6年生の児童を対象に防火ポスターを募集し、審査の結果、最優秀賞を川崎小学校5年生 柚木陽向さん、優秀賞を昼生小学校5年生 草川剛琉さんが受賞しました。各作品は火災予防運動のポスターに使用し、広く皆さんの防火意識の高揚に活用します。



最優秀賞作品



優秀賞作品

住宅用火災警報器の交換時期について

住宅用火災警報器の寿命は約10年です。古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなるおそれがあるため、適切に本体を交換する必要があります。定期的に作動確認を行い、異常があった場合や交換時期が近くなった場合は、早めに交換しましょう。

どこで買える？

近くのホームセンターや電器店などで購入できます。ガス事業者からも購入可能です。

点検方法

ひもを引くタイプとボタンを押すタイプのものがあり、電子音により異常の有無を確認することができます。音が鳴らない場合は、故障の可能性があります。故障の場合は、速やかに交換してください。

清掃方法

ホコリや油がたまることにより、誤作動や故障の原因となることがあります。中性洗剤を少量つけた布で軽く拭き取ってください。



こんろ火災について

こんろ火災の原因のほとんどが、使用者の不注意から発生します。調理中にその場を離れないように心掛けることで、火災を未然に防ぐことができます。また、こんろ火災を防ぐために、以下の3点に気を付けましょう。

1. 使用中はその場を離れない！ その場を離れる際は、必ず火を消しましょう。
2. こんろの周りに燃えやすい物を置かない！ こんろの周りや換気扇、グリル内などは、常に清掃しておきましょう。
3. 古いガスホースは早めに交換を！ 劣化し、ひび割れ等が起こると、ガスが漏れるおそれがあるため、定期的に点検しましょう。



問合せ 消防本部予防課予防グループ (☎82-9492)